



カラフル

ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江小学校だより

第22号

令和8年10月23日

発行者：佐古達哉

♪「教育実習」が終わりました

9月最終週から本校にて教育実習を行っていた2名の学生が、16日(金)に3週間の実習を終了しました。前田先生は4年3組、小川先生は3年1組で生活をして、それぞれの実習期間を過ごしました。実習3週目になる13日(火)には所属する大学の先生が来校されて、2人の授業を参観していただきました。実習最終日の16日(金)には、それぞれの教室で子どもたちとの別れを惜しむ様子もあり、2人の実習生にとって、心に残る有意義な機会になったように感じました。この経験を通じて、未来の教育を支える人材として大きく飛躍されることを心から願います。



<教育実習を終えて…>

○(小川先生)今回の教育実習を通して、養護教諭として子どもたちの命を守ることは大前提のもと、それに加えて教員として子どもたちの成長につながる働きかけ方について深く学ぶことができました。また、子どもたちとの関わりを通じて、子どもとたくさんの交流ができる楽しさと子どもの成長を間近で感じられる嬉しさを実感しました。今回の学びを活かして、夢に向かってさらに勉強に励みたいです。3週間、貴重な体験をたくさんさせていただき、ありがとうございました。

○(前田先生)本当に素敵な3週間でした。たくさんの授業を見させていただき、学年ごと、クラスごとの雰囲気や先生方の指導の違い、子どもたちの様子など様々であることがわかりました。どの授業もとても勉強になりました。自身が授業をした際には、たくさんの先生方からアドバイス、指導をいただき、これから先の自身の学びに全てを活かしていきたいと感じています。また、4年3組のみんなや先生方には感謝をたくさん伝えたいです。4年3組の教育実習生でいられたことが本当に幸せでした。ありがとうございました。すでに元気いっぱいなクラスですが、とにかくこれからも元気に過ごしてください！改めて蟹江小学校の皆さま、3週間本当に素敵な時間をありがとうございました！

♪「運動会」に向けて…

この紙面を作成している時点では、延期をした運動会が21日(水)に開催できているか分からない状況ですが、本番を迎えるにあたって、6年生の子たちを中心に、運動会の開催に向けて精力的に準備に取り組む様子が日々見られました。下級生に優しく「ダンス」を教えたり、委員会での担当に責任感をもって取り組んだり、学校生活のあちこちで気付けば6年生が、かっこいい姿をリードしている姿が光るとともに、先週金曜に実施をした「総練習」では、特に「応援合戦」で全校のみんなを声や動きで盛り上げてくれ、この春に本校に赴任した蟹江小学校での運動会が初めての先生たちからも、「応援が本当にすごい」



「6年生のすごさに鳥肌が立ちました！」という声が聞かれるほどでした。

6年生の子たちを中心に頑張ってきたかっこいいみんなの思いが実を結び、素晴らしい運動会が開催できる(できた?)ことを、心から願っています！